枕崎市人事行政の運営等の状況

平 成 30 年 4 月 27 日

枕崎市人事行政の運営等について，その状況を次のとおり公表します。

枕崎市長　前 田 祝 成

詳細について，閲覧されたい方は総務課職員係までご連絡ください。
また，以下の内容は枕崎市ホームページ（http://www.city.makurazaki.lg.jp）においても掲載されています。

第1 給与・定員管理等について

1 総 括

(1)人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口（平成29年1月1日）	歳 出 額 A	実 質 収 支	人 件 費 B	人 件 費 率 B／A	（参考）27 年 度 の 人 件 費 率
	人	千円	千円	千円	%	%
28年度	22,192	11,026,618	358,042	2,231,698	20.23	20.69

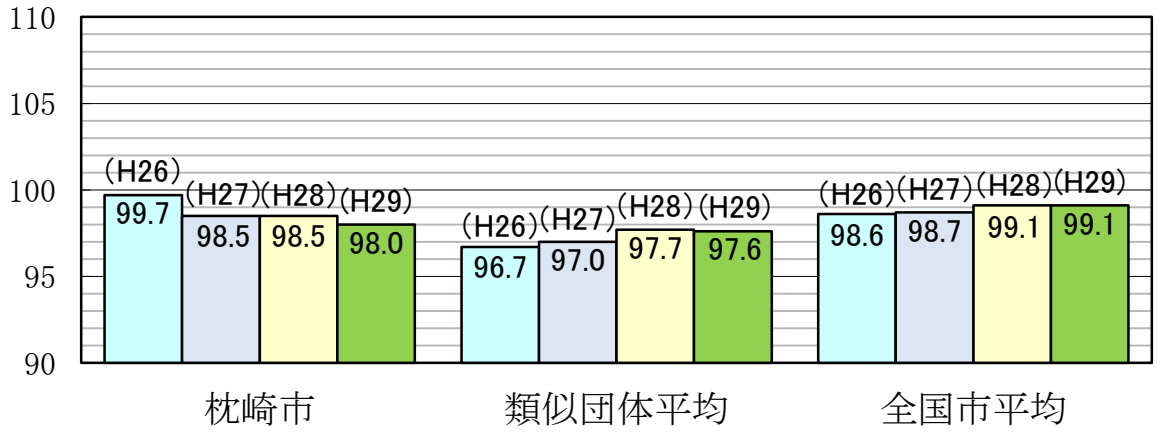
(2)職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職 員 数 A	給与費 給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	一人当たり給与費 B/A
	人	千円	千円	千円	千円	千円
28年度	244	1,020,218	145,646	397,581	1,563,445	6,408

（参考）類似団体平均一人当たり給与費
千円
5,826

（注）1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は，平成28年 4月 1日現在の人数である。
3 給与費については，任期付短時間勤務職員（再任用職員(短時間勤務)）の給与費が含まれており，職員数には当該職員を含んでいない。

(3)ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



（注）1 ラスパイレス指数とは，全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため，国の職員数（構成）を用いて，学歴や経験年数の差による影響を補正し，国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
2 類似団体平均とは，人口規模，産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

※ 平成29年4月1日のラスパイレス指数が，①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合，②3年連続で上昇している場合，③100を超えている場合について，その理由及び改善の見込み

(4)給与改定の状況

①月例給

区　分	人事委員会の勧告				給与改定率	(参考)国の改定率
	民間給与 A	公務員給与 B	格差 A－B	勧告(改定率)		
29年度	円 －	円 －	円 (　－　%)	% －	% －	% 0.15

(注)「民間給与」,「公務員給与」は,人事委員会勧告において公民の4月分の給与額をラスパイレス比較した平均給与月額である。

②特別給(期末・勤勉手当)

区　分	人事委員会の勧告				年間支給月数	(参考)国の年間支給月数
	民間の支給割合 A	公務員の支給月数 B	格差 A－B	勧告(改定月数)		
29年度	月 －	月 －	月 －	月 －	月 －	月 4.40

(注)「民間の支給割合」は民間事業所で支払われた賞与等の特別給の年間支給割合,「公務員の支給月数」は期末手当及び勤勉手当の年間支給月数である。

(5)給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては,棒給表の水準の平均2%引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し

〔　(実施)　　未実施　　〕

実施内容(平均引下げ率,実施(実施予定)時期,経過措置の有無等具体的な内容(未実施の場合には,その理由))

(給料表の改定実施時期)　平成27年4月1日
(内容)　一般行政職の給料表について,国の見直し内容を踏まえ,平均2%引下げ。激変緩和のため,3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。

②地域手当の見直し　制度なし

③その他の見直し内容

単身赴任手当について,国と同様に見直しを実施。(平成28年4月1日実施)

(6)特記事項

平成29年度は,管理職の給料月額を2%減額して支給しています。

2 職員の平均給与月額，初任給等の状況

(1)職員の平均年齢，平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成29年4月1日現在）

①一般行政職

区　分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額（国比較ベース）
枕崎市	45.5 歳	336,188 円	364,365 円	355,982 円
鹿児島県	44.8 歳	325,400 円	399,914 円	358,832 円
国	43.6 歳	330,531 円	―	410,719 円
類似団体	42.4 歳	317,165 円	372,770 円	343,212 円

②技能労務職

区　分	公務員				
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額（A）	平均給与月額（国比較ベース）
枕崎市（学校用務員）	46.5 歳	2 人	362,700 円	374,800 円	371,700 円
鹿児島県	53.8 歳	283 人	329,700 円	376,196 円	354,919 円
国	50.6 歳	2,722 人	286,833 円	―	328,360 円
類似団体	50.8 歳	18 人	318,093 円	344,351 円	331,012 円

区　分	民間			参考
	対応する民間の類似職種	平均年齢	平均給与月額（B）	A／B
枕崎市（学校用務員）	用務員	55.1 歳	207,300 円	1.81

区　分	参考		
	年収ベース（試算値）の比較		
	公務員（C）	民間（D）	C／D
枕崎市（学校用務員）	6,212,041 円	2,818,600 円	2.20

※民間データは，賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している（平成26年～28年の3ヶ年平均）。

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり，年齢，業務内容，雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員（C）」及び「民間（D）」のデータは，それぞれ平均給与月額を12倍したものに，公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当，民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

③教育職

区　分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
枕崎市	50.3 歳	421,404 円	493,805 円
鹿児島県	45.4 歳	381,800 円	445,320 円
類似団体	40.8 歳	299,577 円	327,058 円

（注）　1「平均給料月額」とは，平成29年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2　「平均給与月額」とは，給料月額と毎月支払われる扶養手当，住居手当，時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり，地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。
また，「平均給与月額（国比較ベース）」は，比較のため，国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出している。

(2)職員の初任給の状況(平成29年4月1日現在)

区分		枕崎市	鹿児島県	国
一般行政職	大学卒	178,200 円	178,600 円	178,200 円
	高校卒	146,100 円	146,500 円	146,100 円
技能労務職	高校卒	－	153,400 円	－
	中学卒	－	135,800 円	－

(3)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成29年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	232,600 円	351,000 円	380,600 円	387,000 円
	高校卒	266,000 円	327,800 円	348,000 円	378,650 円
技能労務職	高校卒	－ 円	－ 円	348,000 円	－ 円
	中学卒	－ 円	－ 円	－ 円	－ 円

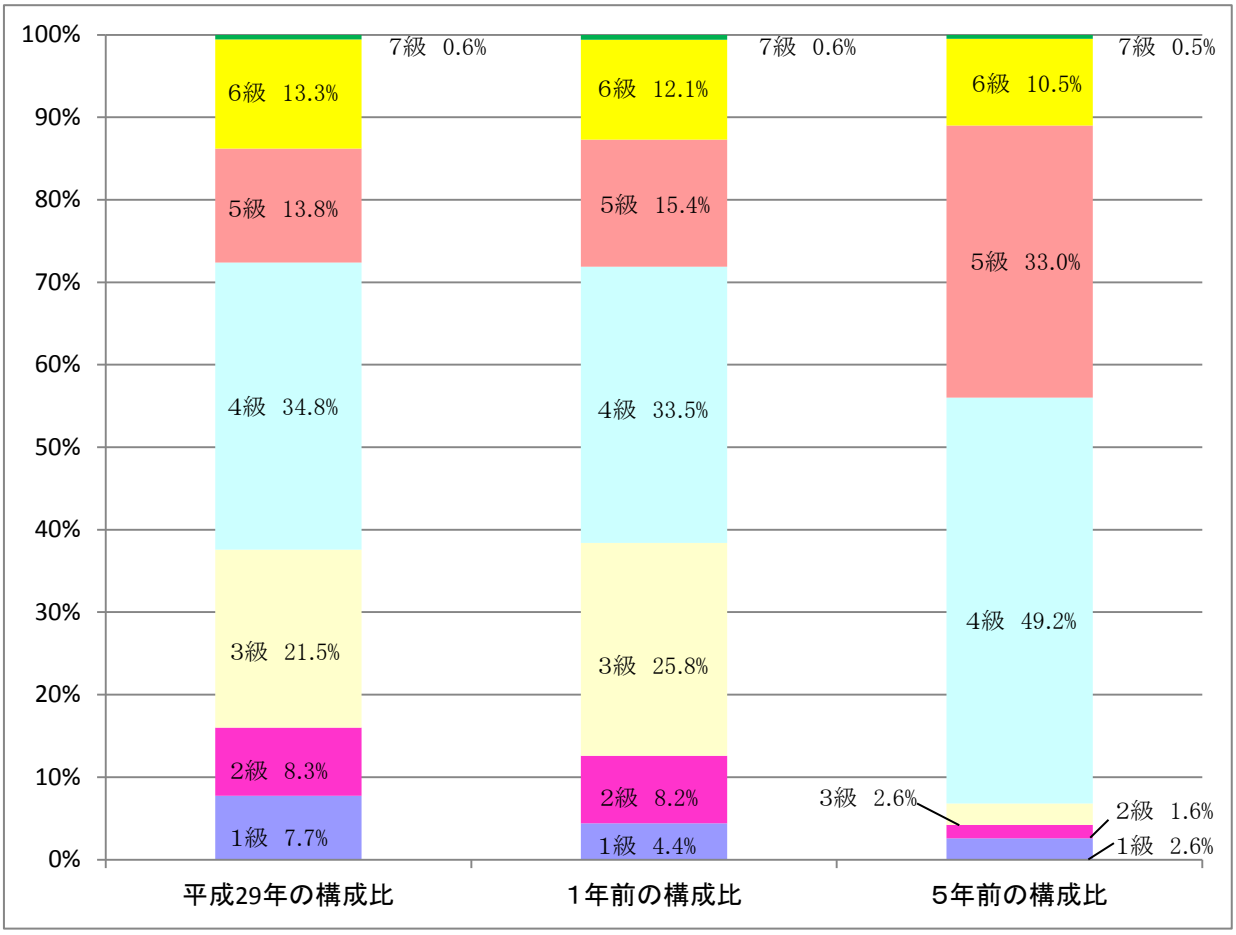
※ 一般行政職 高校卒 経験年数10年該当者はいないため経験年数14年の職員を掲載
※ 一般行政職 高校卒 経験年数20年該当者はいないため経験年数22年の職員を掲載
※ 技能労務職 高校卒 経験年数25年該当者はいないため経験年数26年の職員を掲載

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況(平成29年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
7級	統括課長の職務	1人	0.6%	361,800円	444,100円
6級	課長，所長，事務長，事務局長又は参事の職務	24人	13.3%	317,700円	409,400円
5級	主幹の職務	25人	13.8%	287,100円	392,200円
4級	係長，技師長又は参事補の職務	63人	34.8%	261,100円	380,200円
3級	主任の職務	39人	21.5%	227,900円	349,200円
2級	主事又は技師の職務	15人	8.3%	191,700円	303,400円
1級	主事補若しくは技師補又は主事若しくは技師の職務	14人	7.7%	141,600円	246,600円
合計		181人	100.0%	－	－

(注) 1 枕崎市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2 標準的な職務内容とは，それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 昇給への人事評価の活用状況(枕崎市)

平成29年4月2日から平成30年4月1日までにおける運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を活用している	○			
活用している昇給区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分
上位，標準，下位の区分	○			
上位，標準の区分		○		
標準，下位の区分				
標準の区分のみ(一律)				
ロ 人事評価を活用していない			○	
活用予定時期			未定	

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

枕崎市（普通会計）	鹿児島県	国
1人当たり平均支給額（平成28年度） 1,567 千円	1人当たり平均支給額（平成28年度） 1,651 千円	―
（平成28年度支給割合） 期末手当 2.60 月分 （ 1.45 ）月分 勤勉手当 1.70 月分 （ 0.80 ）月分	（平成28年度支給割合） 期末手当 2.60 月分 （ 1.45 ）月分 勤勉手当 1.70 月分 （ 0.80 ）月分	（平成28年度支給割合） 期末手当 2.60 月分 （ 1.45 ）月分 勤勉手当 1.70 月分 （ 0.80 ）月分
（加算措置の状況） 職制上の段階，職務の級等による加算措置 5～15%	（加算措置の状況） 職制上の段階，職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10%	（加算措置の状況） 職制上の段階，職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

（注） ( )内は，再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況（一般行政職）（枕崎市）

平成29年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を活用している	○			
活用している成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率
上位，標準，下位の成績率	○			
上位，標準の成績率		○		
標準，下位の成績率				
標準の成績率のみ（一律）				
ロ 人事評価を活用していない			○	
活用予定時期			未定	

(2) 退職手当（平成29年4月1日現在）

枕崎市			国		
（支給率）	自己都合	応募認定・定年	（支給率）	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445 月分	27.405 月分	勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分
勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分	勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分
勤続35年	41.325 月分	49.59 月分	勤続35年	41.325 月分	49.59 月分
最高限度額	49.59 月分	49.59 月分	最高限度額	49.59 月分	49.59 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置（2～45%加算）			定年前早期退職特例措置（2～45%加算）		
（平成28年度）	自己都合	応募認定・定年	―		
1人当たり平均支給額	542 千円	21,445 千円			

（注） 退職手当の1人当たり平均支給額は，平成28年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当（平成29年4月1日現在）

本市においては，制度及び支給実績はありません。

(4) 特殊勤務手当(平成29年4月1日現在)

支給実績（平成28年度決算）	1,843 千円
支給職員1人当たり平均支給年額（平成28年度決算）	27,508 円
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成28年度）	25.67 %
手当の種類（手当数）	12 種類

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績（28年度決算）	左記職員に対する支給単価
税務事務手当	税務事務に従事する職員(税務課)	訪問して行う市税賦課又は徴収業務	293千円	賦課業務:1日 230円 徴収業務:1日 300円
防疫作業手当	防疫作業に従事する職員(市民生活課・健康課)	感染症発生区域においての患者の救護作業及び感染予防業務		1日 1,000円
行旅病人等取扱業務手当	福祉課	行旅病人の保護移送又は行旅死亡者の収容作業業務		病人の保護移送:1件 1,000円 死亡者の収容 :1体 4,200円
特殊自動車運転業務	特殊自動車運転手(建設課)	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞｰ・ｸﾞﾚｰﾀﾞｰ等の特殊自動車の運転業務		ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞｰ:1時間 120円 ｸﾞﾚｰﾀﾞｰ等 :1時間 110円
保健指導手当	保健指導に当たる保健師(健康課)	結核患者等への保健指導業務		1日 1,000円
福祉手当	生活保護法に基づく現業及び指導監督を行う職員（福祉課）	生活保護業務	240千円	1月 5,000円
用地交渉手当	公共用地取得のための交渉に従事する職員（建設課・農政課）	公共用地取得業務		1回 200円
有毒薬品取扱手当	人体に有害な薬品を取り扱う職員	人体に危険性を有する薬品取扱業務		1月 1,000円
救急業務手当	消防職員	救急業務又は救助活動	493千円	1回 150円
出動手当	消防職員	火災及びその他の災害出動業務	33千円	1回 150円
潜水業務手当	消防職員	潜水業務	1千円	1回 300円
夜間特殊業務手当	消防職員	正規の勤務時間による勤務の一部又は全部が深夜において行われる業務	783千円	5時間以上 450円 2時間以上5時間未満 300円 2時間未満 250円

(5)時間外勤務手当

支給実績（平成28年度決算）	43,375 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成28年度決算）	166 千円
支給実績（平成27年度決算）	29,428 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成27年度決算）	112 千円

（注） 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は，「支給実績（28年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり，短時間勤務職員を含む。

(6)その他の手当(平成29年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成28年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (平成28年度決算)
管理職手当	課長級に支給 月額 6級39,400円(38,809円) 7級43,000円(42,355円) ( )内は55歳以上	異	国の定額を下回る定額を支給	13,147千円	469,530円
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ・配偶者　月額 10,000円 ・子　月額 8,000円 ・父母等　月額 6,500円 ・配偶者がない場合，子のうち1人目 月額 10,000円 ・配偶者及び扶養親族たる子がない場合，父母等のうち1人目 月額 9,000円 ・扶養親族のうち16歳に達する年度始めから22歳に達する年度末まで 月額5,000円加算	同		37,977千円	249,848円
住居手当	月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に家賃の月額に応じて支給(支給限度額:月額27,000円)	同		14,513千円	284,576円
通勤手当	交通用具使用者 片道2km以上の職員に通勤距離に応じて支給 (月額2,000円～15,800円)	異	通勤距離に応じて(月額2,000円～31,600円)	4,016千円	32,385円
単身赴任手当	異動等に伴い転居し，やむを得ない事情により，同居していた配偶者と別居し単身で生活する職員に支給 月額30,000円＋加算額(職員と配偶者の住居間の距離に応じて支給。上限額70,000円)	同		360千円	360,000円
休日給	休日等における正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員に支給 勤務1時間当たりの給与額×勤務時間×支給割合(135/100)	同		12,260千円	360,602円
夜勤手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日午前5時までの間に勤務する職員に支給 勤務1時間当たりの給与額×勤務時間×支給割合(25/100)	同		1,390千円	40,871円
宿日直手当	宿日直を命ぜられた職員に支給 宿日直勤務1回につき　4,200円	同		－　千円	－　円
管理職員特別勤務手当	管理職員が，臨時又は緊急の必要等により，週休日等又は平日深夜(午前0時から午前5時までの間)に勤務した場合に支給 ・週休日等　1回　6,000円(6時間を超える場合9,000円) ・平日深夜　1回　3,000円	同		198千円	11,647円

5　特別職の報酬等の状況(平成29年4月1日現在)

区分		給料		月額等	
				(参考)類似団体における最高／最低額	
給料	市長	713,450	(751,000) 円	950,000 円／	259,000 円
	副市長	566,400	(590,000) 円	772,000 円／	483,000 円
報酬	議長	370,000 円		545,000 円／	230,000 円
	副議長	292,000 円		474,000 円／	200,000 円
	議員	275,000 円		442,000 円／	180,000 円
期末手当	市長 副市長	(平成28年度支給割合) 3.20 月分			
	議長 副議長 議員	(平成28年度支給割合) 3.20 月分			
退職手当		(算定方式)		1期の手当額	(支給時期)
	市長	給料本則額の月額×500/100×在職年数		15,020,000 円	任期終了後
	副市長	給料本則額の月額×280/100×在職年数		6,608,000 円	任期終了後

(注)1　給料の( )内は，減額措置を行う前の金額である。
2　退職手当の「1期の手当額」は，4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき，1期(4年＝48月)　勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

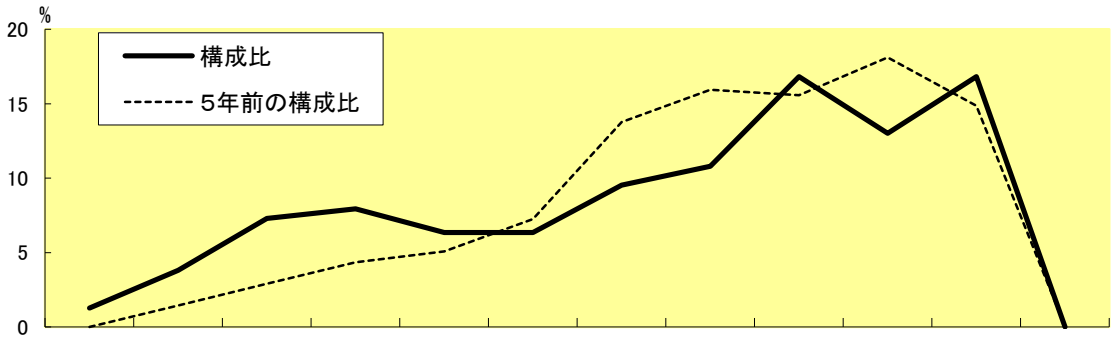
(1)部門別職員数の状況と主な増減理由

（各年4月1日現在）

区分 部門			職員数 平成29年	職員数 平成28年	対前年増減数	主な増減理由
普通会計部門	一般行政部門	議会	5	5	0	
		総務	52	52	0	
		税務	20	20	0	
		民生	29	28	1	
		衛生	16	16	0	
		労働			0	
		農林水産	25	25	0	
		商工	7	7	0	
		土木	15	16	△ 1	
		計	169	169	0	＜参考＞ 人口10,000人当たり職員数 76.15 人 (類似団体の人口10,000人当たり職員数 77.00 人)
	教育部門		32	33	△ 1	
	消防部門		43	43	0	
	小計		244	245	△ 1	＜参考＞ 人口10,000人当たり職員数 109.95 人 (類似団体の人口10,000人当たり職員数 99.96 人)
公営企業等会計部門	病院		37	38	△ 1	
	水道		12	13	△ 1	
	下水道		8	8	0	
	その他		14	15	△ 1	
	小計		71	74	△ 3	
合計			315 [416]	319 [416]	△ 4 [0]	＜参考＞ 人口10,000人当たり職員数 141.94 人

（注） 1 職員数は，一般職に属する職員数である。
2 合計欄の［ ］内は，条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況（平成29年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	人 4	人 12	人 23	人 25	人 20	人 20	人 30	人 34	人 53	人 41	人 53	人 0	人 315
構成比	% 1.3	% 3.8	% 7.3	% 7.9	% 6.4	% 6.4	% 9.5	% 10.8	% 16.8	% 13.0	% 16.8	% 0.0	% 100

(3)職員数の推移

（各年4月1日現在）

部門別＼年度		21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	過去5年間の 増減数	過去5年間の （率）
	一般行政	172	175	171	172	171	171	169	169	169	△ 3	-1.7%
	教　　育	54	51	48	41	37	35	34	33	32	△ 9	-22.0%
	消　　防					42	42	43	43	43		
普通会計　計		226	226	219	213	250	248	246	245	244	31	14.6%
公営企業等会計　計		58	58	58	63	64	70	72	74	71	8	12.7%
総合計		284	284	277	276	314	318	318	319	315	39	14.1%

（注）　1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。
　　2 消防部門については，一部事務組合解散に伴い，平成25年4月1日編入。

7 公営企業等職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区　分	総費用 A	純損益又は実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職員給与費比率 B／A	（参考）27年度の総費用に占める職員給与費比率
28年度	千円 386,342	千円 59,422	千円 95,511	% 24.7	% 26.8

区　分	職員数 A	給与費 給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	一人当たり給与費 B/A	（参考）市町村平均一人当たり給与費
28年度	人 14	千円 59,636	千円 10,832	千円 23,279	千円 93,747	千円 6,696	千円 6,166

（注）1 職員手当には，退職給与金を含まない。
　　2 職員数は，29年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

平成29年度は，管理職の給料月額を2%減額して支給しています。

② 職員の基本給，平均月収額及び平均年齢の状況（29年4月1日現在）

区　　分	平均年齢	基本給	平均月収額
枕崎市水道事業	51.3 歳	370,371 円	553,033 円
団体平均	44.4 歳	343,701 円	513,093 円

（注）　平均月収額には，期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

枕崎市水道事業	枕崎市（普通会計）
1人当たり平均支給額(28年度) 1,663 千円	1人当たり平均支給額(28年度) 1,567 千円
(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.70 月分 (0.80)月分	(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.70 月分 (0.80)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階，職務の級等による加算措置 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階，職務の級等による加算措置 5～15%

(注) ( )内は，再任用職員に係る支給割合である。

イ 特殊勤務手当(29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)	87 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	6,700 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(28年度)	92.9 %
手当の種類(手当数)	3 種類

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績(28年度決算)	左記職員に対する支給単価
給水停止業務手当	給水停止業務に従事した職員	水道使用料の滞納に係る給水停止業務	40千円	納入義務者一人当たり150円
休日等水道作業従事手当	突発事故で勤務時間外の施設補修作業に従事した職員	突発事故による勤務時間外の配水管等の補修作業	23千円	1回当たり昼間600円・夜間800円
有毒薬品取扱手当	特に危険な薬品を取り扱う作業に従事した職員	人体に特に危険性を有する薬品を取り扱う作業	24千円	作業1件当たり250円

ウ 時間外勤務手当

支給実績(28年度決算)	4,719 千円
職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	363 千円
支給実績(27年度決算)	5,013 千円
職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	386 千円

(注) 1 時間外勤務手当には，休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は，「支給実績(28年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり，短時間勤務職員を含む。

エ その他の手当(29年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(28年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)
扶養手当	一般会計と同じ 4-(6)を参照	同じ	-	2,586 千円	323,250 円
住居手当			-	617 千円	308,250 円
通勤手当			-	312 千円	62,400 円
管理職手当			-	466 千円	465,708 円
宿日直手当			-	2,045 千円	157,338 円

(2) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区　分	総費用 A	純損益又は実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職員給与費比率 B／A	(参考) 27年度の総費用に占める職員給与費比率
28年度	千円 658,960	千円 △ 4,001	千円 312,300	% 47.4	% 44.5

区 分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A
		給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計　B	
28年度	人 38	千円 133,903	千円 61,730	千円 49,705	千円 245,338	千円 6,456

(参考)市町村平均一人当たり給与費
千円 6,848

(注) 1 職員手当には，退職給与金を含まない。
2 職員数は，29年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

平成29年度は，管理職の給料月額を2%減額して支給しています。

② 職員の基本給，平均月収額及び平均年齢の状況(29年4月1日現在)

(医師)

区　分	平均年齢	基本給	平均月収額
枕崎市病院事業	48.5 歳	499,200 円	2,608,799 円
団体平均	44.8 歳	569,413 円	1,403,813 円

(看護師)

区　分	平均年齢	基本給	平均月収額
枕崎市病院事業	37.9 歳	278,610 円	439,975 円
団体平均	39.2 歳	291,151 円	461,749 円

(技師～薬剤師等)

区　分	平均年齢	基本給	平均月収額
枕崎市病院事業	42.4 歳	291,320 円	430,618 円

(事務)

区　分	平均年齢	基本給	平均月収額
枕崎市病院事業	37.9 歳	276,056 円	403,882 円
団体平均	42.9 歳	324,557 円	496,432 円

(注) 平均月収額には，期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

枕崎市病院事業	枕崎市(普通会計)
1人当たり平均支給額(28年度) 1,308 千円	1人当たり平均支給額(28年度) 1,567 千円
(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.70 月分 (0.80)月分	(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.70 月分 (0.80)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階，職務の級等による加算措置 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階，職務の級等による加算措置 5～15%

(注) ( )内は，再任用職員に係る支給割合である。

イ 特殊勤務手当(29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)	44,828 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	1,724,137 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(28年度)	68.4 %
手当の種類(手当数)	6 種類

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績(28年度決算)	左記職員に対する支給単価
医師手当	医師	医師業務	35,744千円	月額 1,800,000円・620,000円
往診手当	医師	往診業務	1,808千円	1件 4,165円・3,600円
放射線取扱業務手当	放射線技師	放射線取扱業務	50千円	月額4,200円
理学療法作業手当	理学療法士	リハビリ業務	101千円	月額4,200円
夜間看護手当	看護師	夜間看護業務	6,944千円	1件 6,800円
認定看護管理者手当	認定看護管理者	看護管理者の養成及び病院経営の参画に係る業務	120千円	月額30,000円

ウ 時間外勤務手当

支給実績(28年度決算)	3,837 千円
職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	153 千円
支給実績(27年度決算)	4,064 千円
職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	116 千円

(注) 1 時間外勤務手当には,休日勤務手当を含む。
2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は,「支給実績(28年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり,短時間勤務職員を含む。

エ その他の手当(29年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(28年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)
扶養手当	一般会計と同じ 4-(6)を参照	同じ	-	4,182 千円	232,333 円
住居手当		同じ	-	2,609 千円	237,145 円
通勤手当		同じ	-	2,679 千円	78,806 円
管理職手当		同じ	-	466 千円	465,708 円
夜勤手当		同じ	-	2,972 千円	141,501 円
宿日直手当	医師以外の職員は一般会計と同じ。医師の当直勤務1回20,000円	異なる	医師の当直医勤務	4,341 千円	723,467 円

(3) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職員給与費比率 B/A	(参考) 27年度の総費用に占める職員給与費比率
28年度	千円 727,345	千円 22,223	千円 46,888	% 6.5	% 6.4

区　分	職員数 A	給与費 給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計　B	一人当たり給与費 B/A
28年度	人 8	千円 31,766	千円 2,399	千円 12,723	千円 46,888	千円 5,861

(参考)市町村平均一人当たり給与費
千円 6,130

(注) 1　職員手当には，退職給与金を含まない。
　　 2　職員数は，29年3月31日現在の人数である。

イ　特記事項

平成29年度は，管理職の給料月額を2%減額して支給しています。

② 職員の基本給，平均月収額及び平均年齢の状況(29年4月1日現在)

区　分	平均年齢	基本給	平均月収額
枕崎市	47.6 歳	330,897 円	488,419 円
団体平均	43.3 歳	340,980 円	510,993 円

(注)　平均月収額には，期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア　期末手当・勤勉手当

枕崎市(下水道事業会計)	枕崎市(普通会計)
1人当たり平均支給額(28年度) 1,590 千円	1人当たり平均支給額(28年度) 1,567 千円
(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分　勤勉手当 1.70 月分	(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分　勤勉手当 1.70 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 5～15%

イ　特殊勤務手当(29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)	0 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	0 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(28年度)	0.0 %
手当の種類(手当数)	1 種類

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績(28年度決算)	左記職員に対する支給単価
有毒薬品取扱手当	人体に有害な薬品を取り扱う職員	人体に危険性を有する薬品取扱業務	0千円	1月 1,000円

ウ 時間外勤務手当

支給実績（28年度決算）	0 千円
職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	0 千円
支給実績（27年度決算）	14 千円
職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	14 千円

(注) 1 時間外勤務手当には，休日勤務手当を含む。
2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は，「支給実績(28年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり，短時間勤務職員を含む。

エ その他の手当(29年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(28年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)
扶養手当	一般会計と同じ 4-(6)を参照	同じ	-	1,536 千円	307,100 円
住居手当			-	276 千円	138,000 円
通勤手当			-	122 千円	30,600 円
管理職手当			-	466 千円	465,708 円
宿日直手当			-	0 千円	0 円